

平成二十六年度（第2回）高校生世代「人権の詩」  
【優秀賞】

生まれたこと

田村 穂隆

生まれたこと  
心を与えられたこと  
たくさんの人の中に、  
生まれたこと  
呼吸していること

その呼吸を保つのが  
とても難しい  
そんな夜がある

「生まれ方を間違えた」  
「生まれて来なければ良かった」と  
そう感じる夜がある

過去に縛られること  
未来を恐ろしいと思うこと  
たくさんの人の中に、  
なじめないこと  
明日が来ること

陽の光の正しさに  
泣きたくなる  
そんな朝がある

なんとなく自分だけが  
間違っている  
そう感じる朝がある

生まれたこと  
心を与えられたこと  
たくさんの人の中に、  
生まれたこと  
呼吸していること

その呼吸を保つのが  
とても難しい  
それでもときどき  
「生まれて来れて良かった」と  
少し笑いたい日がある